

Public Relations

広報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 わかさぎ釣り ～自然文化教室と緑の少年団の子どもたちが残り少ない冬を楽しみました～

特集 平成19年度津別町の予算
推進計画を組み入れた82億円の使い途

16年間の歴史に幕！津別スキー場閉鎖

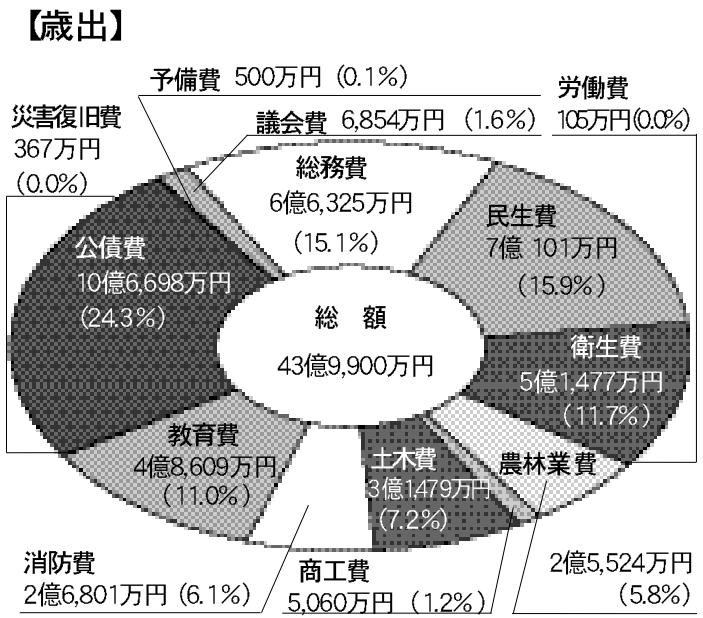
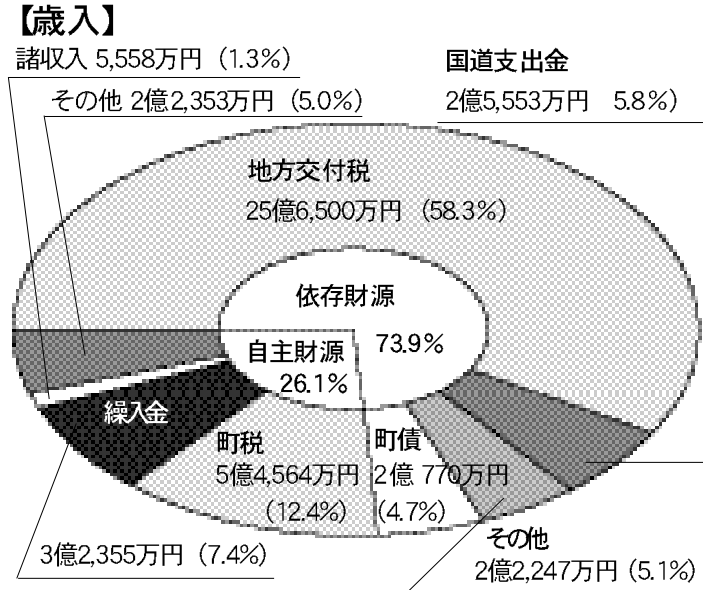
温故知新

苗畑一筋に37年

達美 福地 幸雄さん

2007.4
NO.532

■グラフ1
一般会計予算額の科目別内訳



■表2
町民1人当たり予算額

議会費	10,964円	総務費	106,102円	民生費	112,144円	衛生費	82,350円	労働費	168円	農林業費	40,833円
商工費	8,095円	土木費	50,359円	町民1人当たりの予算額 (一般会計)				消防費	428,74円	教育費	77,761円
災害復旧費	587円	公債費	170,690円	703,727円				その他			800円

※平成19年2月末現在の住民基本台帳人口6,251人で計算しています。

依存財源
占める地方交付税

一般会計予算額を科目別にみたのが、左のグラフ1です。歳入は上の円グラフです。国から交付される地方交付税が歳入の58・3%を占めています。これに国道支出金、町債などを加えたのが依存財源といわれているもので、歳入全体の73・9%を占めています。

一方、自主財源のうち町税は、所得税から町民税への税源移譲増や償却資産にかかる固定資産税の

町民一人当たり
予算額70万4千円

その下の円グラフは歳出を科目ごとに表しています。歳出の24・3%を占める公債費は、各種事業を実施したときに借りたお金の償還金で約10億7千万円を支払うこ

一般
2・9%の減

平成19年度の一般会計の予算額は、右表1のとおり43億9,900万円です。対前年度比22・8%の大幅な減になりました。

しかし、これは丸玉産業と単板協同組合が実施した木材加工流通施設整備事業(林業構造改善事業)と津別町農業協同組合の麦乾燥調製施設改修補助による約11億7千万円が含まれていたのが大きな要因で、これを除くと実質対前年度

特別
医療費は増加傾向

特別会計は、退職者医療費と医療制度改革による後期高齢者の医療費の増加や下水道管理センター機器更新整備事業の増額などで対前年より増額をしています。また、上水道事業の企業会計は、建設改

特別
医療費は増加傾向

特別会計は、退職者医療費と医療制度改革による後期高齢者の医療費の増加や下水道管理センター機器更新整備事業の増額などで対前年より増額をしています。また、上水道事業の企業会計は、建設改

特別
医療費は増加傾向

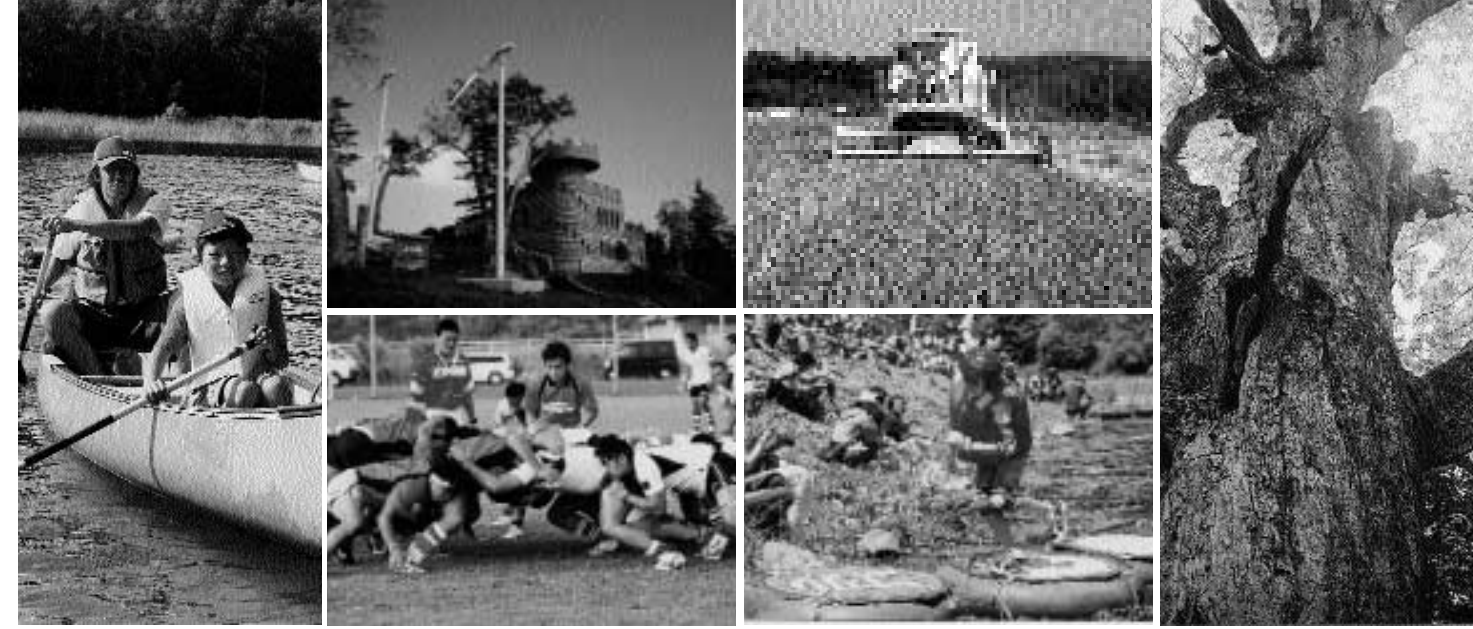
特別会計は、退職者医療費と医療制度改革による後期高齢者の医療費の増加や下水道管理センター機器更新整備事業の増額などで対前年より増額をしています。また、上水道事業の企業会計は、建設改

特別
医療費は増加傾向

特別会計は、退職者医療費と医療制度改革による後期高齢者の医療費の増加や下水道管理センター機器更新整備事業の増額などで対前年より増額をしています。また、上水道事業の企業会計は、建設改

特別
医療費は増加傾向

特別会計は、退職者医療費と医療制度改革による後期高齢者の医療費の増加や下水道管理センター機器更新整備事業の増額などで対前年より増額をしています。また、上水道事業の企業会計は、建設改



将来を見据えたまちづくりを推進します！

推進計画を組み入れた82億円の使い途



平成19年度の町の予算が、町議会の審議を経て決定しました。予算の総額は81億9,630万円です。特に行政サービスの中心となる一般会計は、43億9,900万円です。対前年度比228%と大幅減となりましたが、18年度予算には木材加工流通施設整備事業と麦乾燥調整施設改修補助11億7千万円が含まれており、これを除くと前年度比2・9%減になっています。

町は、厳しい財政状況の中で、対話を軸に将来を見据えたまちづくりを推進していきます。今月の特集では、自主自立のまちづくり推進計画を組み入れた町の予算内容について紹介します。



■表1 平成19年度会計別予算額の内訳

会計名	予算額	前年度比
一般会計	43億9,900万円	22.8%減
特別会計		
国民健康保険事業特別会計	10億900万円	6.3%増
老人保健事業特別会計	11億7,180万円	4.4%増
介護保険事業特別会計	4億4,850万円	1.2%減
介護サービス事業特別会計	2億7,810万円	0.5%減
下水道事業特別会計	5億5,520万円	25.3%増
簡易下水道事業特別会計	1億3,910万円	26.7%減
企業会計		
上水道事業会計	2億370万円	8.9%減
合計	81億9,630万円	12.4%減

今年度の主な事業

【総務費】

- ・電算化推進経費 2,681万円
役場庁舎内のLAN配線工事と職員に配置している事務用パソコンを更新する。
- ・インターネット関連経費 173万円
情報の共有と提供のためホームページの充実を図る。
- ・人づくり研修事業 70万円
町民の自主的研修を支援し、人材を育成する。(道内を除く国内が対象)
- ・ふるさと定住促進事業 1,000万円
定住人口の拡大を目指し、町内に住宅を建設した場合、最高150万円まで助成する。

【民生費】

- ・自立支援サービスに係る経費 1億3,557万円
障害者が自らサービスを選択し利用する事業で、介護給付費や訓練給付費を支給する。

【衛生費】

- ・地域医療維持助成事業 5,000万円
住民の健康を守る地域医療の維持と確保を目的に津別病院へ助成する。
- ・ヘルスアップ一般事業 128万円
健康増進の取り組みを支援し、生活習慣病の予防に努める事業。
- ・各種検診事業 1,358万円
住民の健康予防のため老人・母子・結核・エキノコックス症・予防接種などの検診事業を実施する。
- ・公衆浴場整備事業 2,047万円
老朽化した公衆浴場のボイラー、浴槽、梁の改修工事を行う。



予防医療に貢献、ヘルスアップ事業



多くの町民が利用している公衆浴場

【農林業費】

- ・農地・水・環境保全向上対策事業 260万円
農地、農業用水路などの資源を保全するための協同活動に支援する事業。
- ・道営土地改良事業 1,000万円
道営の畑総事業(暗渠、土層改良等)を実施する。

【土木費】

- ・雪寒建設機械導入事業 3,284万円
除雪トラックの購入事業。
- ・町営住宅整備事業 865万円
町営住宅の窓サッシ改修工事、屋根塗装工事、火災報知器設置工事。
- ・町道整備事業 2,737万円
町道18号線(高栄団地内)、町道106号線(居内鉄工所前)ほか改良舗装工事。

【消防費】

- ・消防水槽車の購入費 1,608万円

【教育費】

- ・津別高校振興対策事業 2,579万円
津別高校の二間口を維持し地元高校存続のための振興対策として、バス通学費や教科書などの補助を行う。
- ・教育用コンピュータ整備事業 750万円
津別小学校の教育用パソコンが新ソフトに対応できないため更新する。
- ・生活改善センター施設整備事業 809万円
生活改善センター屋上の雨漏り防止のため改修する。
- ・青少年交流事業 158万円
船橋市と南アルプス市の青少年交流事業で今年度は受け入れの年。



194戸の町営住宅に火災報知器が設置



更新される津別小学校のパソコン



芋掘りを楽しむ船橋の子どもたち



津別スキー場廃止の影響が心配される津別町の観光拠点 ホテルフォレスト

夕張市の財政破綻が拍車をかける形で、総務省は「新しい地方財政再生制度研究会」の最終報告を受け、今通常国会に地方財政健全化法案を提出することとしています。その内容は、財政の健全性を見る上で四つの指標(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債

連携と協働を基本にした 行財政改革を進めます

また、平成20年度に「第5次津別町長期総合計画」の策定に向け、審議会の設置を予定しており、今年度は、町民アンケートや津別町魅力発見ツアーを実施し、新計画に反映させます。

ント制度の確立やホームページの充実強化を図り、わかりやすい情報を提供していきます。

新しいまちづくり 推進計画を基本にした

津別町の財政状況は、自主・自立まちづくり推進計画で示した財政シミュレーションのとおり厳しく、一層の行財政改革の推進と事務事業の見直し、住民サービスのあり方の点検と検証が必要とされ、町民の皆さんとの対話を軸に将来を見据えたまちづくりを推進していきます。

将来を見据えた まちづくりの推進

地方自治体を取り巻く状況は、夕張市の財政破綻が大きくクローズアップされたことにより、本町も「夕張のようになるのか」「わが町は大丈夫か」と、心配と懸念の声が聞こえてきます。

町政方針 あいさつをしあう町に



自主自立まちづくり構想の町民報告会には多くの町民が参加しました

ちづくり検討会議から、新しいまちづくりに向けた「構想」が提案され、これを基本に作成した「推進計画」を進めながら随時検討を加え、より良いものに高めます。

地方分権が進む今日、地方自治体の自己決定権が拡大すると同時に自己責任も増大しますが、地域の実情に応じた行政を展開していくためには、町民の意向を十分に把握し町政に反映させることが必要であり、政策や施策の形成過程にあたって積極的な情報提供に努めます。

町民との直接対話形式の懇談会や広報誌の活用、パブリックコメ

声をかけ合い 明るいまちづくり

お金をかけなくとも明るいまちづくりができる方法があります。それは、あいさつをしあうことです。お互いに声をかけあったり会釈をしあう、それだけでも町は随分変わります。町民の皆さんとそんな町にしていきたいと思えます。



16年間の歴史に幕

津別スキー場が閉鎖

スキー愛好者のみならず、町民の夢と希望がかない平成3年にオープンした津別スキー場

津別スキー場は3000mの6人乗りゴンドラを有し、道東一のスキー場として、その後建設されたホテルフォレストとともに上里地区リゾート開発基本計画「ヒューマングリーンプラン」の中核施設として地域活性化に貢献してきました。

また、平成8年の「スキーの町宣言」において、S（自然）K（健康）I（いきいき）をキーワードとするまちづくりの一翼を担った。

17日は800人、18日最終日は1000人 レストランも大盛況でした！



ゴンドラ乗り場は終日賑わいました



吹雪の中、最後の滑りを楽しみました

町財政の負担が大きいことから、議会とも協議し無償譲渡を受けたいこととしました。
この結果、津別スキー場は今シーズンの営業をもって閉鎖されることとなりました。
冬期間の健康増進、合宿による経済効果、大会開催による全国へのPRなど津別スキー場がもたらした効果は計り知れません。
営業最終日となった3月18日は、あいにくの吹雪にもかかわらず、町民はリフト・ゴンドラが無料ということもあり町内をはじめ、北見市など近隣市町から約千人が訪れ、津別スキー場最後の滑りを楽しんでいました。
16年間、町民のみならず津別スキー連盟の方々のご理解・ご協力、そして津別スキー場を利用していたいただいた全ての人にお礼申し上げます。
「ありがとう」そして「さよなら」

できたところですが、昨年6月、所有・運営する(株)プリンスホテルの経営健全化により、津別スキー場売却が発表されましたが、売却先が確保されず、町への無償譲渡が提案されましたが、今後営業を継続した場合、毎年発生する赤字と施設の維持・更新に多額の費用を要し、



津別スキー連盟会長 阿部博康さん

4日間連続、滑りに来ました。スキー場の閉鎖はとても残念です。
スキー場は愛好者だけではなく、町の経済の柱だっただけに早急にそれに変わるものを考えていかなければと思います。



津別スキー場支配人 蝦名元樹さん

存続したいという気持ちはみなさんと一緒でしたがこのような結果になり非常に残念です。
16年間、町の方々には大変お世話になったことに対しとても感謝しています。



エリーさん ジェフさん ロジーさん
北見市からスキーを滑りに来た仲良し3人組。エリーさんとロジーさんは初めての津別スキー場にとても美しいと感激していました。



新田繁子さん 采女俊子さん
土屋由利子さん 土屋幸子さん
屈斜路湖を見に来ました。でも吹雪で見れなくて残念です。スキー場が今日で無くなるのは寂しいですね。

津別スキー場の思い出



津別カップ回転競技大会で冬は開幕！



全日本スノーボード選手権大会！



13年間続いた津別かっこう大会

津別スキーでは一流選手が滑りを競い合いました！（楽しい大会も・・・）



平成3年12月にオープンした津別スキー場のオープンセレモニー。上里小学校の児童がくす玉を割りました。



平成8年12月にスキーのまちを宣言した津別町！ 式典には230人が参列し、仲本工事さんが講演しました。



今年2月の川端絵美杯ジュニアスキー大会は津別スキー場最後の大会になりました



津別スキー場から望む屈斜路湖は最高！



平成14年12月には長野オリンピック金メダリストの船木和喜さん(右) 原田雅彦さん(左) が津別スキー場で合宿を行いました！



船橋市民が冬の津別を楽しみました。

春到来！体育施設が次々オープンします！

ふれあい公園パークゴルフ場は4月29日オープンです！



利用期間 4月29日(日)～10月28日(日)
 定休日 毎週火曜日(5月1日・8月14日・10月23日は営業)
 利用時間 4月・5月は午前8時～午後7時
 6月・7月・8月は午前7時～午後7時
 9月は午前7時～午後6時
 10月は午前8時～午後5時

受付時間 午前8時～
 ※午前7時～午前8時までは開放時間となりますので管理棟内受付簿に記入してプレーしてください。
 ※午前8時以降もプレーされる方は、8時になりましたら一度プレーを中断し、管理棟内受付係で受付をしてください。
 使用料 (町内の小中高生は無料です)

区分	大人	高校生	小中学生
1日券	300円	200円	100円
回数券(12枚組)	3,000円	-	-
シーズン券	6,000円	-	-

※用具代120円(町内の小中高生は無料です)

シーズン券販売～4月11日から販売をします。
 場所 中央公民館社会体育係
 (月～金 午前9時～午後5時まで)
 持ち物 印鑑・顔写真・券代金

※昨年のシーズン券ホルダーの返却をお願いします！

本岐地区多目的公園パークゴルフ場は4月29日から11月4日までの期間楽しめます！

温水プール「すいむ」は5月1日オープンです！

利用期間 5月1日(火)～10月31日(水)
 休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)
 利用時間 平日 午前10時～午後8時30分
 (正午～午後1時・午後5時～午後6時は休憩時間)
 土・日 午前10時～午後6時
 (正午～午後1時は休憩時間)
 使用料 (幼児・町内の小中高生・身障者の方は無料です)

区分	大人	高校生	小中学生 70歳以上
1日券	300円	200円	100円
回数券(12枚組)	3,000円	2,000円	1,000円
シーズン券	9,000円	6,000円	3,000円



シーズン券の受付 4月23日～27日までは中央公民館。5月1日以降は温水プールで随時受付。
 持ち物 顔写真・印鑑・身分証明書・券代金
 (更新の方は券代金のみ)

すいむ無料開放日 ・5月1日(プール開き)
 5月5日(子どもの日) ・6月27日(オープン記念日)
 8月1日(水の日) ・9月17日(敬老の日)
 10月8日(体育の日) ・10月31日(プール納め)

グレステンスキー場は5月3日オープンです！



利用期間 5月3日～10月28日までの土・日・祝祭日
 7月20日～8月20日までの夏休み期間
 利用時間 午前10時から午後6時まで
 利用料金 町民の方は団体料金で利用できます。

区分	大人	大人団体	子ども	子ども団体
1時間	1,000円	800円	800円	500円
2時間	1,500円	1,000円	1,000円	800円
1日	3,000円	2,500円	2,000円	1,500円
1カ月	5,000円	-	3,000円	-
シーズン	10,000円	-	7,000円	-

レンタルブーツは300円

地域防災の功績を讃え 消防庁長官表彰章を受章

3月16日、永年にわたり消防の発展に努め、消防庁長官表彰章を受章した津別消防団団長・新山準一さん(幸町)、津別消防団副団長・石川勝夫さん(二条通、津別消防署・大西正記さん(豊永)が町長室を訪れ、佐藤多一町長に報告をいたしました。

50年の永きに亘り地域防災に努めた新山さんは「組織のチームワークが良かったおかげです。これからも一生懸命やります」。3月末で勇退する石川さんは「仲間や家族の応援のおかげです。これからも一町民として地域防災に協力していきたいです」。大西さんは「職員の代表としていただいたものです。今後も地域防災のため努力していきます」とそれぞれ感想を話してくれました。

青葉幼稚園から招待状 私たちの卒園式に来てください



3月7日、青葉幼稚園の園児たち27人が、佐藤町長に卒園式のかわいい招待状を届けにきてくれました。

園児たちは初めて入った町長室に少し緊張しながら大きな声で「ごあいさつ。空クラス代表の根津太一さんと佐藤電斗くんが招待状を少し照れくさそうに読み上げ手渡すと、町長は笑顔で受け取りました。質問コーナーでは「津別に木は何本ありますか」「お家は何件ありますか」「町長さんはどこの幼稚園ですか」などたくさん質問に町長は笑顔で答えていました。

最後にみんなで記念写真を撮り、一人ひとりと握手をしながらお別れしました。町長は、約束通り3月21日の卒園式に出席し、招待してくれた園児たちにお祝いの言葉を贈りました。

地域ブランドの取り組みが大切 ヒロ中田さんが津別の観光を語る

3月10日、チミケップ湖で自然文化教室と緑の少年団の子どもたち40人が、氷上のわかさぎ釣りで残り少ない冬の1日を楽しみました。
 この日は天候にも恵まれ、絶好の釣り日和となりました。一度に5尾釣れた子どもや、1時間経過しても1尾も釣れず場所を何度も移動する子ども、初めてで要領が分からない子どももいましたが、指導者のアドバイスを受け見事釣り上げていました。子どもたちは「家族分のわかさぎが釣れてよかったです」「寒かったけどおもしろかったです」と笑顔で話してくれました。



みんなたくさん釣れたかな？ チミケップ湖でわかさぎ釣り



3月5日、商工会館で「じゃらん北海道」の編集長ヒロ中田さんを講師に迎え、「津別の観光を考える講演会」(国安・津別木材工業共同体主催)が開催されました。
 中田さんは観光地調査による津別の観光の非常に厳しい現状を報告し、道の駅あいおいの名称変更、津別峠展望台を道の駅にする、21世紀の森にツリーハウスをつくる、フォレストの売り込み強化などをアドバイスしました。また、地域ブランドの重要性についても、将来につながる無形の財産であり津別は木で勝負して欲しいと話しました。参加者は中田さんの厳しい意見を素直に受け止め、熱心に聞き入っていました。



川端絵美さんから指導を受ける子どもたち



優勝目指し果敢にポールを攻める子どもたち

目標は全国大会金賞獲得！ 活汲小中リコーダースプリングコンサート開催



2月24日、中央公民館で全国リコーダーコンテストに出場する活汲リコーダーアンサンブルの春のコンサートが行われました。

この日はコンサートの開催が危ぶまれましたが、小学生は「南アメリカの歌と踊り」など4曲を披露。中学生はインフルエンザの影響で残念ながらビデオ上映になりましたが、ピアノとの合奏では見事な演奏を披露し、会場を訪れた250人の観衆から大きな拍手が送られていました。

最後に津別中学校吹奏楽部と津別混声合唱団、3人のピアノリストとの合同合奏が行われ、会場内は音楽の輪で広がりました。

活汲小中学校を代表して山岸胡桃さんが「全国大会では取ったことがない金賞を取れるように頑張ってきます。」と抱負を述べました。

活躍したつべつスキースポーツ少年団 川端絵美杯ジュニアスキー大会開催

2月25日、津別スキー場で第3回川端絵美杯ジュニアスキー大会兼第24回綱走管内スポーツ少年団津別大回転競技大会が、管内市町村から99人が参加し開催されました。

大会当日は天候にも恵まれ、子供たちは父兄の声援を背に果敢な滑りを見せていました。ゴールエリアでは、記録が発表されるたびに一喜一憂する姿が見られました。

つべつスキースポーツ少年団からも4人が入賞する好成績をおさめました。川端絵美さんは「たくさん練習して、私がテレビなどで解説できるような選手になつて下さい」と子供たちにエールを送っていました。

前日の24日には、37人が参加して公開練習が行われ、川端さんが滑ってくる子どもたち一人ひとりに適切なアドバイスを送っていました。その後、撮影したビデオをみんなで見ながらミーティングを行いました。

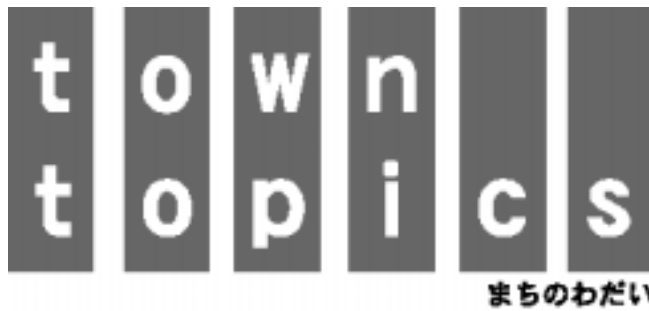
家庭でもできる楽しい運動 ライフスタイルを改善しましょう



昨年の12月から実施されているライフスタイル改善プログラム（みんなで楽しく運動教室）は、検診でメタボリックシンドロームや糖尿病予備軍と分かった方を対象に、家庭でも簡単にできる運動で予防してもらう教室です。

3月9日に行われた教室には体育指導員・保健師を含め15人の方が参加し、インストラクターの石川朋美先生の指導を受けながら足腰を強くするうち体操、太ももを強くするキック体操などを行いました。

また音楽に合わせてリズム体操やタオルを使つてのストレッチなど、みなさん心地よい汗を流していました。毎回参加している手賀武一さんは「みんなと一緒にする運動はやりがいがあります。体重も落ちました。この教室のおかげです」と話してくれました。



農畜産物の関税撤廃阻止を！ 日豪EPA交渉で町民集会

3月7日、中央公民館で日豪EPA交渉の影響と暮らしを考える町民集会が開催されました。集会には農業者だけでなく、町内の各事業所や自治会関係者など350名が参加しました。

佐藤町長は「関税が撤廃された場合、町内の影響額が農業関係だけで45億円となり、平成19年度の一般会計予算額とほぼ同額、後藤J A組合長は「道内では農畜生産の減少、関連製造業・地域経済の影響を試算すると1兆3千7百億円になる」とあいさつの中で影響の大きさを訴えました。



続いて綱走支庁の巻口産業振興部長の「日豪EPA交渉がもたらす地域への影響について」の講話を行い、最後に「関税撤廃を阻止するため全町民で行動を展開していく」集会宣言を採択しました。

2月23日、ホテルフォレスターで津別スキー場にスキーツアーに訪れた船橋市、南アルプス市の応援団一行と交流会を開催しました。

船橋市からは船橋・津別青少年交流協会の会員ら28人、南アルプス市からは市職員4人、津別町からは町長、議長をはじめ12人が出席しました。今までもそれぞれに交流を続けてきた3市町ですが、交流会では、津別スキー場存続を願う力強い応援の声とともに、今後も青少年交流、特産品の販売、町民・職員交流などさらなる発展を誓い合い楽しいひと時を過ごしました。



スキー場存続を願うスキーツアー船橋市、南アルプス市と交流会

公開職員研修が開催 最近の気象状況と防災を学ぶ



3月16日、林業研修会館で「天気予報のポイントと最近の気象状況について」をテーマにした公開講座が行われ、町職員など約40人が参加しました。

講師に綱走地方気象台の職員2人を迎え、予報官の山中智さんが防災気象情報について説明。なぜ、天気予報がはずれるのか、地球温暖化の現状など興味深い話しをしてくれました。防災関係は戸部幸治さんが、揺れる前に地震の発生を知らせることができる緊急地震速報について説明しました。また、畜産の警報は可能かや、今年の津波警報についてなどの質問も多く出され、予定時間を超える公開講座になりました。

社明運動作文コンテストで上里小学校の中山千明さん（6年生）が道東地区の優秀賞を受賞しました。

中山さんの作文「人が人を支えている」は、互いに支え合うことが明るい社会につながることを自分の体験を交え、書かれています。中山さんは「入賞できてうれしいです。上里小で、一人ではできないこともみんなとならできることを学びました。小学校生活のいい思い出になりました」と話してくれました。山田誠彦校長も「普段から物事をしっかりと考えている子どもなのでそのことが作文に表現されたと思います」と喜んでいました。



小学校生活のいい思い出
社明運動作文コンテストで優秀賞

住み慣れた地域で暮らしたい 認知症予防講演会開催



3月7日、中央公民館で認知症予防講演会が開催され、講師の長井卷子さん（札幌市東区第2地域包括支援センター長）が「認知症のお年寄りを地域で支えよう」をテーマに講演しました。

長井さんは「認知症とはただの物忘れではなく誰もがかかる脳の病気」「早期発見、早期対応が大切。また地域や家庭内のバックアップが必要」と強調し、元気なうちから活性化のある生活と体を鍛えていくことで予防にもなると話してくれました。

会場を訪れた約100人の方は熱心に聞き入り、認知症についてさらに理解を深めました。

私の夢ー沖縄のマリンビーチでゆったりとー

石垣 彩 さん



いしがき あや さん/昭和59年9月生まれ
JA津別貯金共済課に勤務/達美

青春

JA津別貯金共済課に勤務して4年目を迎えた石垣彩さんにお話を伺いました。現在の仕事は窓口業務全般で入出金業務や定期の書換を担当。「いろいろな人と触れあえる窓口は楽しいですよ。私も4月から5年目を迎えるので新しい部署での仕事にもチャレンジしてみたいです。」

休日は友人と買い物や食事に出かける石垣さん。特に食べることが大好きと話す彼女は焼肉（上カルビ最高！）には目がありません。最近楽しかったことは「毎年恒例のミニ同窓会です。10人以上集まるので話も盛り上がりませよ。」

夢は「友人と沖縄のマリンビーチでくつろぐこととディズニースイスイで遊ぶことです」と話してくれました石垣さんにはもう一つ！「犬が好きなのでチワワかミニチュアダックスを飼いたいです。でも母はあまり動物が・・・」笑

危険であることは、お年寄りも十分に承知しています。それでも車道を歩かなければならない事情があるのです。ご存じですか？歩道の構造



春です、思いやりの心で...

つるつるの路面に苦労した今年の冬でしたが、ようやく外出しやすい季節を迎えました。今回は、病院や買い物に歩いて通うお年寄りの声をとりあげます。安全に歩くということとは！

また歩道の高低差も杖をつきながら歩いていると、厄介です。足が不自由だったり、身体の半分が麻痺があったりする場合、この段差でバランスを崩して転倒する恐れがあります。とっさに受身をとることが難しいため、骨折や大けがをしてしまいます。

温故知新

【348】

苗畑一筋に37年

福地 幸雄 さん



ふくち ゆきお さん/昭和2年幕別町生まれ/昭和18年に津別町に転入/昭和25年から津別営林署の津別苗畑（達美）に勤務。以来相生、豊永と37年間にわたり苗畑事業一筋に歩む/80歳/達美在住

福地さんが津別苗畑（達美）に勤めたのは昭和25年。戦争のため食糧生産に転用されていた苗畑が某整地機で、苗畑として再出発した時である。

80人を臨時に雇い対応していた。まき付け後は、少しでも生育を良くするための追肥、床替え後に発生するダニの防除、冬は雪腐れの消毒作業を手押しポンプなどで行っていた。その後、機械での植え付け、消毒も発動機、そしてトラクターへと徐々に機械が進んでいった。

確定申告の内容で誤りがあった場合は、それを訂正する手続きがあります。【税額を多く申告していたとき】「更正の請求」をして税額の訂正をすることが出来ます。この手続きは、確定申告の法定申告期限から1年以内に行わなければならないので、平成18年分の所得税の確定申告については平成20年3月17日までになります。

昭和62年の退職まで苗畑一筋に歩んできたが、「健康だけが取り得。病気がけがもなく過ごした。みんな協力してくれたし楽しかった。ありがたい」と振り返る。そんな福地さんも昨年3月に脳梗塞を患い、現在は自宅ひとりでのリハビリ運動や散歩を行い「時間は多少かかるが、なに事も自分でできる」まで回復した。

【確定申告を忘れていたとき】申告をしなければならぬのに申告書の提出を忘れていたときは直ちに申告をしてください。確定申告書を提出しなかった場合、税務署長が所得金額や税額を決定します。これらの場合には、納める税額のほかに加算税や延滞税がかかる場合があります。

狂犬病予防注射と飼い犬の登録を行います 犬は大事な家族。忘れずに受けましょう！

平成19年度の狂犬病予防注射と飼い犬の登録を次の日程で行います。
犬を飼っている方は最寄りの場所まで犬を連れてお越しください。
なお、都合により最寄りの場所に行けない場合は、ほかの場所でも受け付けますので、必ず登録と予防注射を受けられますようお願いいたします。

場所と日程 下表をご覧ください。

手数料 登録料 1頭につき 3,000円

(登録は犬の生涯に1回の登録です)

注射料 1頭につき 3,040円

(注射は毎年1回必ず受けなければなりません)

- 犬の飼い方に関する苦情が多く寄せられています！
- 飼い犬は引き綱につなぎましょう！
- 犬の糞（ふん）は持ち帰りましょう！
- 犬のおシッコを他人の家の塀や門などにさせないようにしましょう！

4月23日(月)					4月22日(日)								4月21日(土)			日		
午後2時30分～5時30分	午後2時10分～2時30分	午後0時30分～2時	午前11時10分～11時30分	午前9時～11時	午後1時～5時	午前11時30分～正午	午前11時10分～11時20分	午前10時50分～11時	午前10時25分～10時45分	午前10時～10時20分	午前9時40分～9時55分	午前8時50分～9時30分	午前7時55分～8時30分	午前7時30分～7時50分	午後1時40分～5時	午後1時10分～1時30分	午前8時～正午	時 間
戸別	本岐消防前	戸別	相生消防前	戸別	戸別	共済組合前	旧道谷商店前	旧多喜商店前	西山義弘宅前	西区老人クラブ前	林石スタンド前	ていど屋前	水口電気店前	柏倉幸満宅前	戸別	活汲消防前	戸別	場 所
沼沢、双葉	本岐第2、本樋、二又	布川、大昭	相生中央	共和1、恩根1、恩根中央、相生2	岩富	旭町1・2・3	高台町	東町	緑町1、達美町	緑町2	本町、西町、緑町3	共和2・3・4	豊永2・3	豊永4	下最上、上最上、達美、西達美、東達美	活汲中央	豊永1、高台1・2、下美都、上美都、上里	対 象 自 治 会